

おしどりミニだより



OMI CHIROBAKAI

社会福祉法人近江ちいろば会
地域密着型通所介護施設
デイケアの家おしどり

2020年6月



紫陽花の花が咲くころとなりました。

いつもデイケアの家おしどりにご指導ご鞭撻を頂き誠にありがとうございます。

緊急事態宣言は解除されましたがまだまだ感染予防に努めなければなりません。その様な中、新緑の美しさや、花や野菜が勢いよく育つ自然の営みに目を向けて、今生きていること、生かされていることに感謝をする日々を送りたいと思います。今月も宜しくお願い致します。

共食で養われる社会力

「食べる事は生きる事、生きる事は食べる事」と食の大切さの言葉を利用者様と話す機会がよくあります。

ある日の新聞に、「新型コロナで失われた社会力」と題して大学の教授の記事が掲載されていました。その記事によると、『もともと人間は言葉が登場する前に人と人をつなぐ役割を果たしてきたのが食事である、食事を通して信頼できる人の輪を広げるように進化してきた。

食事は近接した距離で対面し真密度を高める。しかし新型コロナウイルスはそうすることで感染するリスクを高めると言われるが、長い進化の過程を経て築きあげてきた共食という社会力を私たちは手放すべきではないだろう』

とありました。

一人で食べるより誰かと共に食べる事で食欲が出てきたり、「おいしいね」の会話でさらに美味しさを感じたり、人が傍にいて共に食べる事で生きる力がわき出てくることをおしどりの皆様から教えて頂きました。

現在おしどりではコロナ予防対策の一つとして、食事のときは衝立を立て、会話は必要最小限にと気を付けています。新しい生活スタイルを工夫しながらも、一人で食べるより仲間と食べることで気持ちが豊かになることを感じながら・・・

お知らせ!! 介護相談日開設

介護のことを話しませんか

日頃の介護の迷いや悩み等、誰かに話しをするだけで気持ちが楽になり、日常生活が新たに思えることもあります。日常の不安や疑問、考え方など一緒に考えましょう。

気軽にお喋りをする感覚でお越しく下さい。お待ちしております。

・日時 7月より始めます。電話でご予約下さい。

電話 0748-74-0005

・場所 デイケアの家おしどり 相談室 (山小屋)

・介護福祉士の認知症カウンセラーが担当致します



♪夏も近づく～♪
今年もお茶の新芽
を手摘みして新茶
を作りました。



自然の恵みと生活リハビリ



玉ねぎを収穫しました。
腕を伸ばし、腰を曲げたり伸ばしたり体全体が自由に自然に動きます。
まさに自発的な生活リハビリです。後の整理体操もしています。



脳イキキアートをしました。

脳イキキアートとは・・・右脳を活性化させ認知症の予防、心のケアに効果のあるアートプログラムです。

今回は季節のアジサイの色を感じたまま想像して絵の具を塗り重ねて行きます。絵を見ることは好きでも書くことが苦手と言われる方も仕上がりに大満足されていました。この活動を通して心も脳もイキキしました。

感じたままの色
をアクリル絵の
具で重ね塗り
をして行きます。



でき上がったア
ジサイを彩りよ
く並べて6月の
誕生表が仕上
がります。

